

# 公明そーが

## みなさまの声を市政にいかす



草加市議会平成30年2月定例議会が2月21日から3月20日まで開催されました。



### 2月の定例議会での代表質問

## 草加市立病院の診療報酬請求の問題について緊急質問!

草加市立病院は子宮がんに対し行つた腹腔鏡手術について、保険適用に必要な基準を満たしていなかつたため、開腹手術として診療報酬を請求していたと発表しました。

このことを受けて、草加市議会は市立病院の診療報酬請求に係わる問題について緊急質問を行いました。

鏡手術について、保険適用に必要な基準を満たしていなかつたため、開腹手術として診療報酬を請求していました。

事業承継等に関する中小企業への支援策について、周知徹底をすべきと考えるが市の対応は。

国では、円滑な世代交代、事業承継に向け承継の段階から承継後まで、切れ目のない支援を行っていくこととしている。

本市においても、商工会議所はじめ関係機関と密接な連携を図りながら周知に努めていく。

教職員の働き方改革について、本市ではどのように考えているか。

市内小中学校にICカードを使用した、教職員の出退勤時間管理システムを導入するとともに、草加市立小中学校負担軽減検討委員会を立ち上げ、教職員の負担軽減が図れるよう、業務の効率化やワークライフバランスについて検討している。

新年度に策定する「空き家対策計画」はどういうな計画になるのか。

29年度に実施した市内全域の空き家調査の結果を踏まえ、空き家対策に関する基本的な方針、適切な管理の促進に関する事項、空き家等及び除去した跡地の活用に関する事項などを定めていく。

後継者のいない農地について、市はどうのよに考えられるのか。

新年度から「仮称・草加市農業振興基本計画」の策定を進めていくこととしている。農地の後継者不足に関する課題については、31年度に策定されるこの基本計画の中で検討していく。

加入申請が本年秋から始まる、農家の収入保険制度について、周知をどのように考えているのか。

埼玉県農業共済組合をはじめ、関係する農業協同組合と連携し、農業だよりやホームページを活用し、広く市内の農業者に周知していく。

### 会派からの一般質問

高齢者向けの住宅確保の対策について、どのように考えるのか。

住宅セーフティネット法に基づき、埼玉県が設立した居住支援協議会と協力しながら、関係団体と連携して対応を図っていく。

公明党が推進し、市内5か所で実施している「認知症カフェ」の今後の展開をどのように考えているのか。

引き続き市民の皆様の利便性や日常生活圏域ごとのバランスタイプの配置に配慮しながら、新たな開設を進めていく。

認知症サポート養成講座はどのくらい受講されたのか、また講座を受講された方の活躍の場をどのように考えているのか。

認知症サポート養成講座は、昨年12月末現在で延べ6,824人となっている。また受講者の活躍の場については、認知症サポートステップアップ講座の開催などを通じて、認知症に係わる事業への参加や協力につなげてまいりたい。

国ではバリアフリー法改正案が閣議決定した。公明党が要望している市内4駅のホームドア設置について、鉄道事業者との協議などどのように考えられるのか。

東武鉄道株式会社から市内4駅のホームドアの設置については、平成33年度以降の整備予定と伺っている。その間ホームの安全対策として、4駅の内方線付点状ブロックの整備が29年度に完了した。

①空き家・空き店舗対策に関する事柄について

②市営住宅に関する事柄について

③不登校・ひきこもり・長期不就労者に

④来庁者の利便性向上について

⑤特殊詐欺対策について

⑥谷塚駅周辺のまちづくりについて

⑦教員の働き方改革について

⑧草加松原の魅力アップについて

# 平成30年度 一般会計当初予算は753億6,000万円

## 市民の健康を増進します!

- 特定健診（メタボ健診）1,200円が無料になります！

対象：国保加入者の40歳から74歳までの方

- 子宮がん検診が隔年から

毎年受診できるようになります！



## 制度のはざまにある課題に対応します！

### 地域福祉活動推進事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）が草加市社会福祉協議会にあらたに配置されます。

コミュニティソーシャルワーカーは引きこもりやごみ屋敷など、制度のはざまで困難をかかえる人たちに対して個別の支援を行うほか、地域づくりとして

住民のネットワークや社会資源の開発を行っていく方です。



## STOP it（ストップイット） 相談ができるアプリ導入！

### ネットいじめ防止事業支援業務委託

スマートフォンアプリを通して児童生徒は匿名で様々な出来事を報告・相談することができます。

- 対象は市内中学校一年生

- 導入予定は平成30年5月下旬予定



## (仮称)松原児童センター建設に向けて 平成33年度完成をめざします！

- 整備する部屋の内容、施設の配置や外構デザインなどの案

平成30年度～31年度 基本設計・実施設計

平成31年度～32年度 建設工事

### ●規模

敷地面積 4,000 m<sup>2</sup>

建物の延べ床面積（予定）約 1,500 m<sup>2</sup>



### ●今後の予定

平成33年度からワークショップを開催し、配置や外構、什器など施設の具体的な内容について、市民参加で検討する予定。

## 児童発達支援センターあおば学園を建て替えます

平成34年度からあらたに肢体不自由児10人程度、知的障害児と合わせて45人程度を受け入れます。施設は肢体不自由児を受け入れて安全な療育を実施するために建て替えます。



## 学校施設の環境整備を行います！

- 平成31年度から市内小・中学校の特別教室等の約230室でエアコンを稼働します。平成30年度は空調機器や工事内容などについて調査を行います。



- 小学校の体育館の非構造部材（窓ガラス、照明等）の耐震化をすすめます。

・平成30年度、工事は10校 設計は7校

・平成31年度、体育館の非構造部材（窓ガラス、照明等）は全て耐震化されます。

- 学校のトイレ改修、洋式化をさらにすすめます。

・小学校、平成30年度工事は9校、設計は6校

・中学校、平成30年度、設計は3校

平成31年度に小学校

平成34年度に中学校

のトイレ改修が終了

します。



## 幼稚園にて預かり保育を開始します

### 幼稚園就園奨励推進事業

私立幼稚園に通っている子どもたちの中で、両親が共働きで保育が必要な方に対し、預かり保育を開始いたします。

- 1人当たり月額6,000円です。

- 実施される幼稚園は12園です。

- 預かり時間や期間は3つに分類されます。

短時間勤務の方や家から勤務先が近い方も使いやすくなっています。

\* 詳細は保育課にてご確認ください。



## 柿木地区産業団地整備について

### 柿木地区まちづくり推進事業

「愛称／草加柿木フーズサイト」の始動が宣言されました。柿木地区で進められている企業誘致について、エントリー企業10社が内定しました。（5社については埼玉県のホームページで公開中）

内定している企業は、全てが食品関連であり、食品製造施設が集まる全国的にも稀な産業団地になる予定です。

工事期間については、平成30年度から2カ年で造成工事。

平成31年度末の完成を目指す。



※イメージ図

### 公明党草加市議団ホームページ

<http://komei-sokashigidan.com> 是非ご覧下さい。

寄附禁止のルール ■ 政治家の寄附は禁止 ■ 有権者が政治家に寄附を求めることが禁止



ご意見・ご要望・ご相談等お気軽にお申し付け下さい。